

天一国時代の生活

我々は平和をもたらすために自己犠牲の道が多くありました。そして冷戦時代には先頭を切って共産主義をどう消化することができるかという中で勝共連合の活動がありました。また言論の分野にも力を入れて活動してきました。いづれ問題になるだろうと未来の事を考えて超宗教ということで活動も行いました。宗教人がお互いの宗教を認め、協力することは一番難しい事なのです。我々は神様の理想を実現するために活動しなければなりません。夢を見たもの願ったものがどれだけ結果として表れているかは私たちが判断するものではありません。あとで歴史が評価するものであると思うのです。

新しい時代になった今からどうすればいいのでしょうか？たくさんの種を蒔いてきました。花が咲いているものもあれば、ようやく芽が出始めたものもあります。私たちはそれらを管理する立場として天が与えたのだと思います。そして天の前に忠誠を尽くしてきた内容を横的に展開しなければならないのです。荒野路程を歩んできた私たちは定着の時代を迎え葛藤があるのです。ですから革命的大転換のときであると言えるのです。世の中を大転換するのではなく、私たちが大転換して変わっていかなければならないという事なのです。今までやってきた内容とこれからの内容は変わらなければならないのです。世界、宇宙とスケールが大きいのが私たちなのです。しかし島国であるがゆえにスケールが小さくなりがちなのですが、私たちは違うというのです。そして宇宙にも目を向けますが、地にも目を向けなければなりません。神様も見るので、人も見なければなりません。見える人を愛することが出来なければ見えない神様を愛することが出来るのかというのです。

ですから今、この新しい時代にふさわしい私たちにならなければならないのです。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします  
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

- 1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 2. 50周年特別路程 (9月2日～11月30日までの歩み)

来年は日韓外交正常化から50周年を迎える年であり、内的には、TFが日本を訪問されて50周年を記念する年でもあります。TFは1965年から世界40カ国を巡回され、120カ所の聖地を決定されました。その最初が東京の代々木公園であり、最後の120番目の聖地に青坡洞前本部教会を定めました。母の国・日本を始めとして、父の国・韓国で最後を結んだように、日本から始まって全世界の平和が韓国に結ばれ、南北統一の道まで結ばれるように条件を立てていきましょう。

3. 日本統一教会創立55周年記念行事

日時: 10月1日(水) 開場12:30 開会13:30 終了16:00頃 予定  
場所: 新宿文化センター  
参加対象: 受賞者、本部局長、全国地区長と教区長、先輩家庭、首都圏(3・5・6・14地区)の教会長・婦人代表・教会員

- ① 服装は、正装で参加願います。
- ② FMラジオを持参して下さい。
- ③ 入場チケットが必要となります。

4. 東埼玉教区10月度出発式

日時: 10月3日(金) 10:30～  
場所: 浦和教会

5. 東埼玉教区中和文化祭

日時: 10月4日(土) 15:00～  
場所: プラザノース

6. 東埼玉教区ファミリー大運動会

日時: 10月5日(日) 9:45～  
場所: 秋ヶ瀬公園 三ツ池グラウンド

7. 地区長巡回早朝祈祷会(浦和教会担当)

日時: 10月7日(火) 5:00～  
場所: 浦和教会 礼拝堂

8. 「2014 秋季清平特別大役事」東埼玉教区ツアー

10月25日(土)～10月27日(月)  
69,000円  
漢南洞公館、天福宮、旧本部教会、真の父母様歴史記録院訪問



【年頭標語】

참조주 하늘부모님을 닮은 참사랑을 실천하는 천일국의 참주인이 되자!

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する  
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification  
of World Christianity Urawa Church  
世界基督教統一神霊協会

教区長: 李炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12  
Tel: 048-886-8774 / Fax: 048-886-8797  
E-mail: uc.urawa@gmail.com

## 式次第



執礼者：李 炯燮教区長

司会者：筒丸典利成和青年部長

開 会	.....	司会者
黙 禱	.....	全 体
※開会讃頌	..... 聖歌 4番	全 体
※敬 拝	.....	全 体
※家庭盟誓	.....	全 体
代表祈禱	.....	佐怒賀伸二
讃 頌	.....	聖歌隊
み言訓読	.....	全 体
説 教	新しい青年の風	
※讃 頌	..... 聖歌 7番	全 体
※祝 禱	.....	執礼者
※全体祈禱	.....	全 体
教会音信	.....	司会者
閉 会	.....	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

## 今週のみ言

皆様！世界の至る所で気象異常と戦争、環境汚染、そして何よりも価値観の混乱により、人々が多くの苦痛を受けています。本当に残念なことであり、心が痛みます。私たちは、このような嘆かわしい状況を根本的に変えて、平和の新時代を開かなければなりません。世界が混沌に陥り、民が主人を失ったとき、天は志のある青年たちを召命しました。天の声に耳を傾け、大義に生きる青年たちが結集したとき、時代は大変革の門を開いたのです。天は予言者を立てられ、これと共に義人たちが、その中でもまず青年を求められました。

青年とは誰でしょうか？ 20代や30代の人だけが青年でしょうか？ 私はそのように思いません。70歳でも、心の中に夢があり、夢を成し遂げようという情熱があり、世の中のどんな荒波の中でも、不義に立ち向かってその壁を乗り越え、その夢に向かって前進していく鋼鉄のような意志と実践力のある人こそ、正に青年です。反対に20歳でも、夢もなく、情熱もなく、不義に屈服し、現実に住居する人こそ、正に老人です。年齢が基準にはなり得ません。皆様は、青年ですか、老人ですか？

誰もが願う幸福な人生と平和の世界を、私たちは成し遂げることができます。皆様！感謝は天運を受けるようにし、許しは人の心を開き、愛は人を動かします。万事に感謝し、怨讐までも許し、隣人を私の体のように愛し、平和のために一つになりましょう。日本の青年たちよ！広い舞台に出て行って、世界を救う先頭に立ちましょう。

愛する天の父母様！日本を祝福してください。ここに集まった子女たちが、頭ではなく心であなたに侍って生きるようにしてください。真理の甲冑をまとい、知恵の目で世界を見つめ、愛で隣人と世界のために平和の主役として働くようにしてください！！  
ありがとうございました。

～ GYF2014 韓鶴子総裁記念の辞 未来の平和世界に向かう道～

## 統一運動

### 青年1万人熱狂' Global Youth Festival'

世界平和統一家庭連合は、日本教会創立55周年を迎え、23日午後2時、日本の千葉県幕張イベントホールで家庭連合青年と世界で平和活動を展開する青年等、約1万人が参加する「グローバル・ユース・フェスティバル (Global Youth Festival2014)」を開催した。

文善進・家庭連合世界本部長、文ヨナ・世界平和女性連合世界会長、宋龍天日本総会長、徳野英治家連合日本会長、ゴッドウィン・ンスデ・アボ駐日ナイジェリア大使、キム・ヨナク民団埼玉副団長、ホ・ナミョン民団神奈川副団長、韓国の平和大使50人、日本の国会議員、大学教授などがゲストとして参加した。

‘結ぼう! 世界の絆、語ろう! 国際貢献’をテーマに国境、人種、民族、文化を越えて未来平和の主役である青年たちが集まり国際的な世界平和運動により一層貢献していくことを約束した。文鮮明・韓鶴子総裁の5女である文善進・家庭連合世界本部長は韓鶴子総裁の基調演説を代読した。

この日、このイベントに先立ち、午前10時から「グローバル・ピース・エキシビション (Global Peace Exhibition)」を幕張イベントホールの広場で行い、40カ国の文化紹介や海外派遣、国際貢献プロジェクト活動紹介、協賛団体、社会貢献、国際貢献活動紹介などのブースを設置し、各団体の主な活動の紹介やパフォーマンスを披露した。式典に青年たちの歌と踊りを通してのエンターテイメント、国際家庭二世の青年たちによる平和の合唱など、公演を披露した。

